

作成日：2024年6月29日

これまでに子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除術を受けた患者さんへ 【過去の診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 婦人科では「子宮内腫瘍性病変を子宮鏡所見により評価する試み」という研究を行っております。この研究は、子宮鏡所見により子宮内腫瘍が子宮体癌や子宮内膜異型増殖症などの病変が存在するかを調べることを主な目的としています。そのため、過去に子宮内膜ポリープの診断で子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除術を受けた患者さんの試料、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

- この研究の対象となる患者さんは、子宮内膜ポリープの方で、西暦2012年4月1日から西暦2022年12月29日の間に婦人科で子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除術を受けた方です。
 - 利用させていただく診療情報：術前子宮鏡検査所見・術中子宮鏡所見・子宮内膜細胞診結果・手術による摘出検体の病理組織診断結果
 - 収集期間：西暦2012年4月1日～西暦2022年12月29日
 - 試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 婦人科（研究責任者：齊藤 寿一郎）
- この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。
 - 研究実施期間：研究実施許可日～西暦2024年12月31日
 - 利用又は提供を開始する予定日：研究実施許可日
- 過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。
- この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7.本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター

(研究責任者：婦人科 齊藤寿一郎)

< 既存試料・情報のみを収集し提供する機関 > 該当しない場合は「該当なし」と記載してください。

該当なし

< 研究協力機関 > 該当しない場合は「該当なし」と記載してください。

該当なし

< 委託機関 > 解析や検査を委託する場合等。該当しない場合は「該当なし」と記載してください。

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター

連絡先： 0356323111

担当者の所属・氏名：婦人科 齊藤寿一郎